

(4000円)



実用新案登録願 (2)

昭和55年12月27日

特許庁長官 島田 春樹 殿

1. 考案の名称

パ ッ キ ン

2. 考 案 者

住 所 明石市大久保町高丘1丁目17の3

氏 名 秋 元 展 造

3. 実用新案登録出願人

住 所 兵庫県伊丹市北本町1丁目310番地

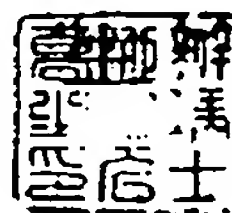
氏 名 高 圧 瓦 新 工 業 株 式 会 社

代 表 者 野 副 泰 正

4. 代 理 人

大阪市東区道修町1の11 門川ビル (Tel. 06-231-3623)

(6383) 弁 理 士 池 田 萬 喜



5. 添附書類の目録

(1) 願 書 副 本	1 通
(2) 明 細 書	1 通
(3) 図 面	1 通
(4) 委 任 状	1 通
(5) 出願審査請求書	1 通

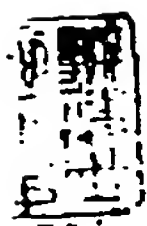
55 189826

方 式 査 審

99:



112162



明 細 書 (2)

1. 考案の名称 パッキン

2. 実用新案登録請求の範囲

側縁にフランジからはみ出す長さの線、糸、紐又は帯条を取付けたことを特徴とするパッキン。

3. 考案の詳細な説明

本考案は水平な配管のフランジ継手に用いられるパッキンの改良に関するものである。

従来水平な配管のフランジ継手を結合する場合、パッキンをフランジのパッキン溝に嵌込む際に落としたり、パッキンをパッキン溝に正しく嵌込まないでフランジを締付けたためパッキンを傷付けてシール機能を損うことがあつた。これらの事態はパッキン溝を染くして片方のパッキン溝にパッキンをきつく嵌めればさけることはできるが、それではパッキン溝の加工に手数を要しかつ厚いパッキンが必要となるのでコスト高を招くことになる。

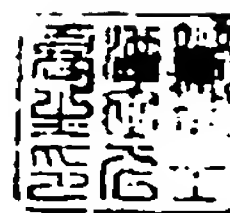
本考案はパッキンの側縁に線や糸を取付け、これを持つてパッキンをフランジのパッキン溝に嵌

めるようにし、コスト高を招くことなく配管施工の作業性を向上させることに成功したのである。

第1, 2図において、(1)(1)は2本の水平な配管で、側端に溶接したフランジ(2)(2)の合せ面に同形のパッキン溝(3)(3')を相対して刳取り、これにパッキン(4)を嵌めて2枚のフランジ(2)(2)をボルト(5)とナット(6)で結合し、合せ面に0.5~1mmの間隙Cが残るようにフランジ(2)(2)を締付けてパッキン(4)で配管(1)(1)の接続部を密封する。

(の実施例)

本考案は第1, 2図に示す如く、このようなフランジ継手に用いられるパッキン(4)の側縁に金属線(7)を取付け、その長さをフランジ(2)からはみ出すように定める。本実施例を用いて配管(1)(1)を接続する場合、片手で金属線(7)を持つてパッキン(4)を一方のフランジのパッキン溝(3)に嵌め、金属線を持つたまま配管(1)(1)を接近させてパッキン(4)のはみ出し部分を他方のフランジのパッキン溝(3')に嵌め、2枚のフランジ(2)(2)を数本のボルト(5)とナット(6)で結合する。このように本実施例においてはパッキン(4)の側縁に取付けた金属線(7)を持つ



てパッキン(4)をパッキン溝(3)(3')に嵌めるから、配管(1)(1)を接続する際にパッキンを落とすことなく、パッキン溝(3)(3')が浅くかつパッキン(4)が普通の厚さのものでパッキン(4)を適切にパッキン溝(3)(3')に嵌めてシール機能を確保できる。なお配管の接続が終るとペンチやフライヤで金線線(7)を引いてパッキン(4)からはずす。

以上は本考案の一実施例を説明したもので、本考案はこの実施例に限定されることなく、考案の要旨内において設計変更でき、金属線の代りにプラスチックの線や普通の糸又は細い紐又は倍糸を用いてもよい。

本考案によるときはパッキンの側面に線や糸を取付け、これを持つてパッキンをフランジのパッキン溝に嵌めるから、コスト高を招くことなく配管施工の作業性を向上させうる効果を有る。

4. 図面の簡単な説明

図面は本考案の一実施例を示すもので、第1図は実施例を用いてフランジ結合した配管の断面図、第2図は第1図のA-A線断面図である。

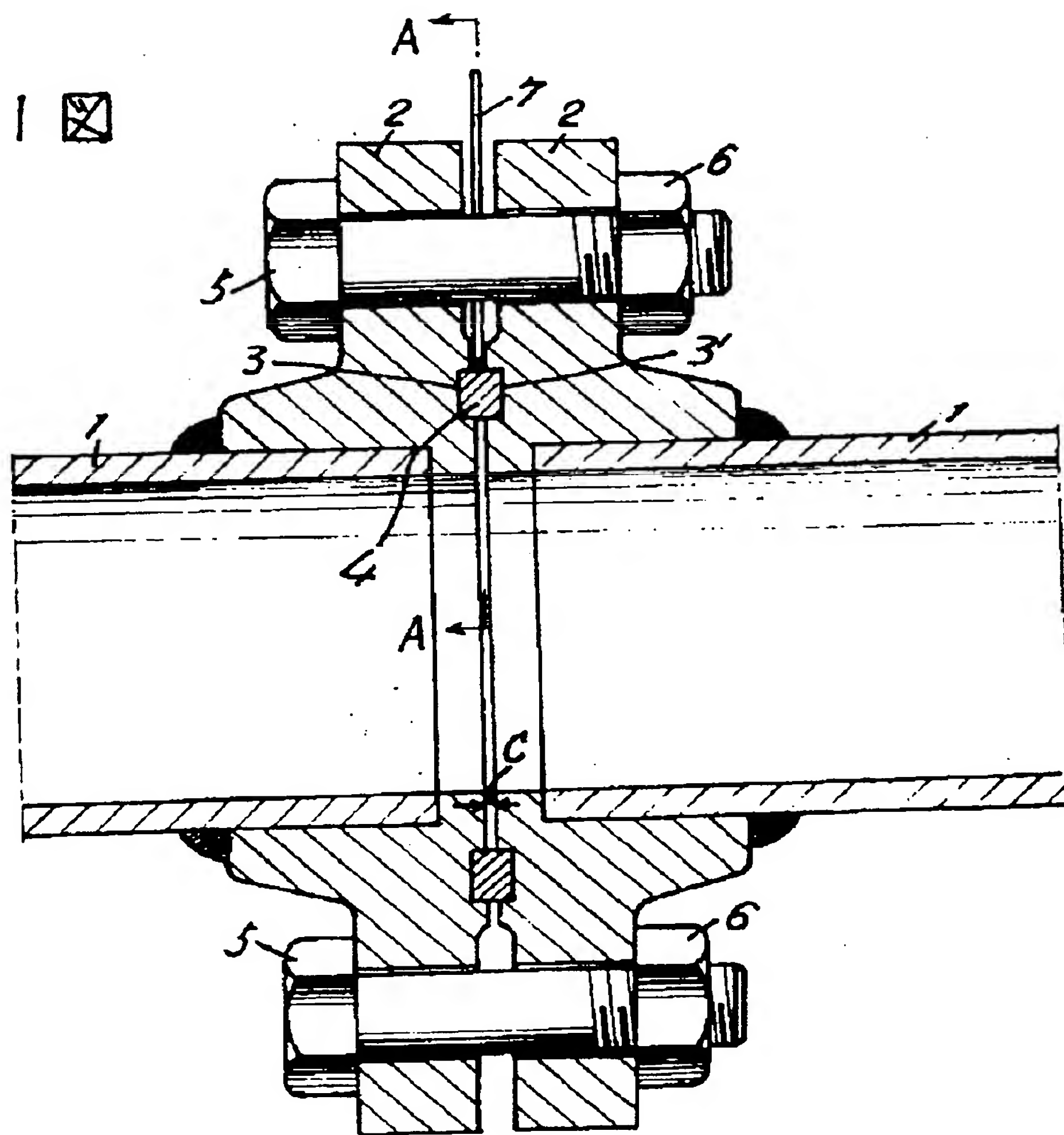
なお、(2)はフランジ、(4)はパッキン、(7)は紙である。

出願人 高圧瓦斯工業株式会社

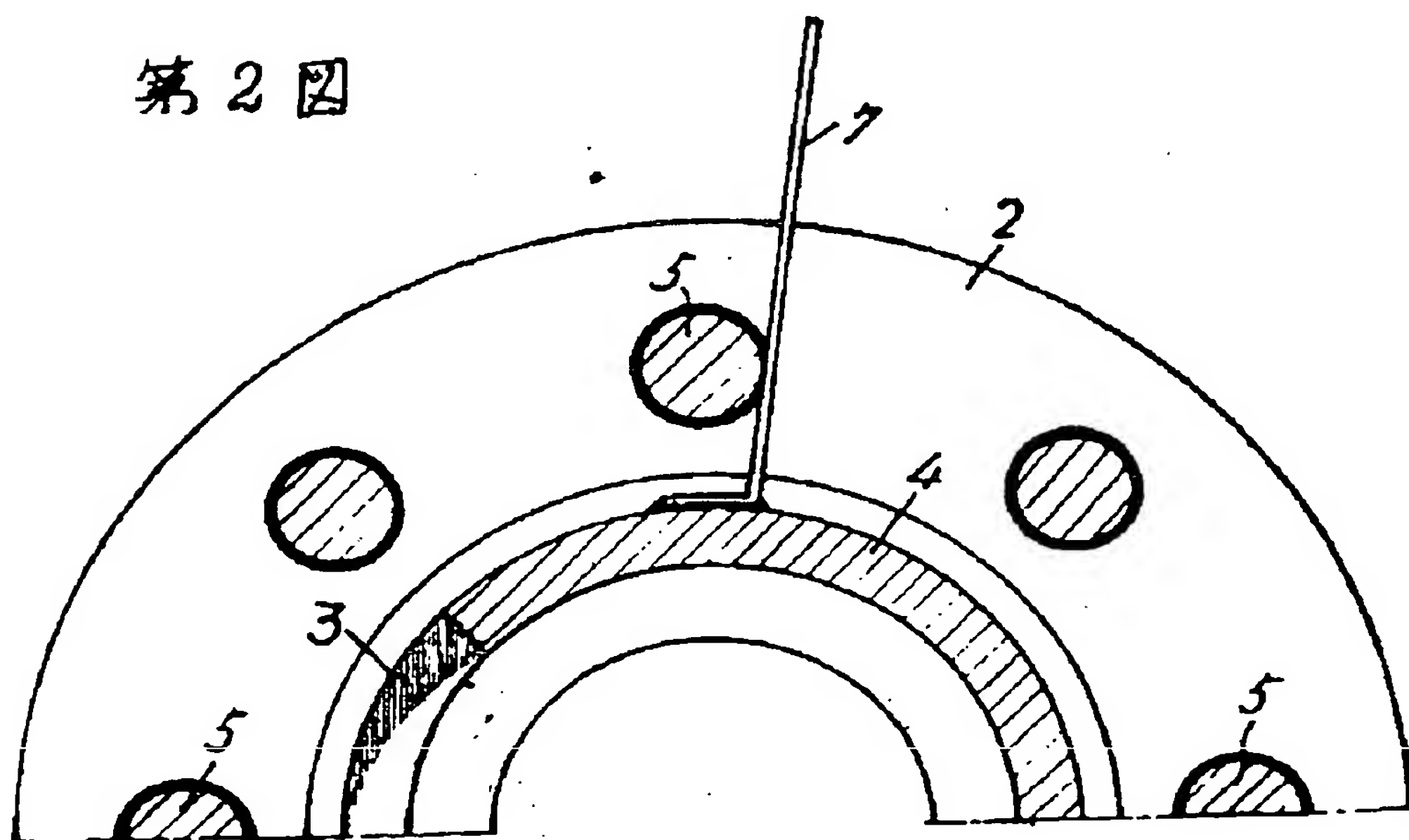
代理人 弁理士 池田 萬 喜



第 1 圖



第 2 圖



代理人池田万壽生
出願人高圧瓦斯工業株式會社

手 続 補 正 書

昭和57年1月31日

特 許 庁 長 官 島 田 春 樹 殿

1. 事 件 の 表 示 実 願 昭 5 5 - 1 8 9 8 2 8 号

2. 考 案 の 名 称 パ ヲ キ ン

3. 補 正 す る 者

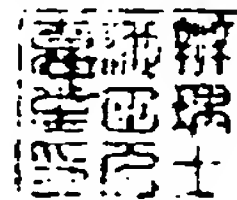
事件との関係 出 願 人

高 圧 瓦 斯 工 業 株 式 会 社

4. 代 理 人

大阪市東区道修町1の11 門川ビル (Tel. 06-231-3623)

(6383) 弁 理 士 池 田 萬 喜



5. 指令又は通知の日付 自 発 昭和 年 月 日

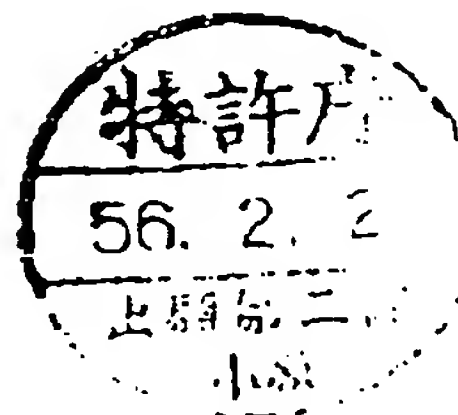
6. 補 正 の 対 象

明 細 書 の 実 用 新 案 登 録 請 求 の 範 囲 及 び 考 案 の 詳 細 な 説 明 の 欄

7. 補 正 の 内 容

1. 明 細 書 第 1 頁 の 実 用 新 案 登 録 請 求 の 範 囲 全 文 を 別 紙 の 通 り に 訂 正 す る 。

2. 同 3 頁 6 行 目 の 「 ヲ 」 を 「 ア 」 に 訂 正 す る 。



1001

112162

実用新案登録請求の範囲

側縁にフランジからはみ出す長さの線、糸、紐
又は帯条を取付けたことを特徴とするパツキン。

1002

BEST AVAILABLE COPY